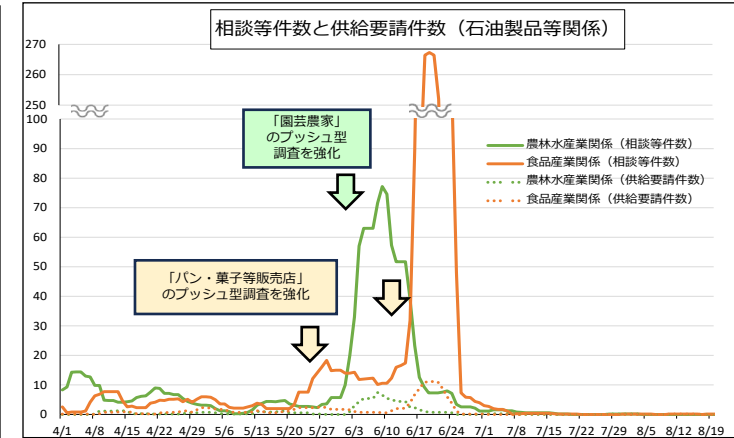
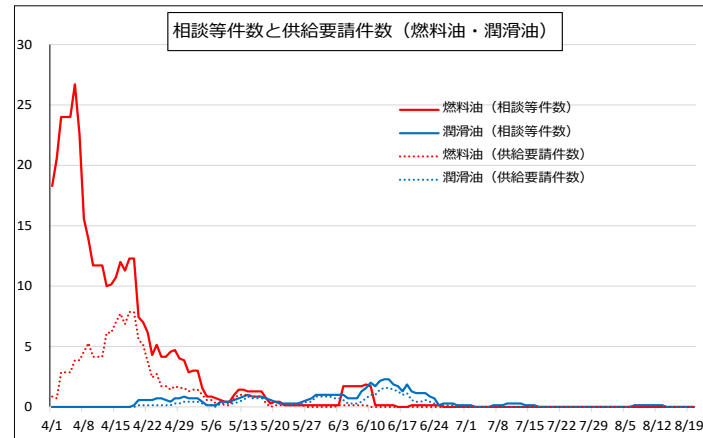


- 燃料油やナフサ由来の石油製品等に関する相談等件数及び供給要請件数は8月に入ってからごく少数で推移。
- これまでに農林水産省に寄せられた合計345件の供給要請のうち、99%に当たる343件が対応完了。
- 食品容器包装等情報交換会の開催や定期的な聞き取りの実施により、継続的に現場実態の把握に努める。

1. 相談件数等の推移

【相談等件数と供給要請件数の推移】



※ 相談等件数は、7日間移動平均の推移（件/日）（4/1－8/20（8/20までの件数を上記表に反映））

供給要請件数は、相談等件数のうち、具体的な物資について目詰まりの解消を求めるものの件数（将来の供給に関する懸念や情報提供等は含まない。）

- 7月以降、燃料油やナフサ由来の石油製品等については、相談等件数、供給要請件数ともに少数で推移。

【対応の状況】	相談等件数	4,331件
	うち供給要請件数	345件
	うち対応完了件数	343件（99%）

- 特に8月に入ってから、新たに寄せられた相談件数はごく少数（潤滑油 1 件、石油製品 2 件のみ）。

- 7月以降、66件の対応が完了。これまでに寄せられた345件の供給要請に対して、99%に当たる343件が対応完了。

2. 実態把握の取組

- 食品産業関係の業界団体・事業者と事務局（農林水産省・経済産業省）からなる食品容器包装等情報交換会をこれまでに3回開催（次回第4回は8月28日に開催予定）しているほか、農林水産業・食品産業で使用される主要な資材について、主だった事業者からの聞き取りを定期的に実施。
- 今後も、継続的に現場実態の把握に努めるとともに、寄せられた相談について1件1件きめ細やかに対応。